

能な事務職員に支えられ、原田範行会長のもと、力を合わせて努めていきたいと考えております。至らぬ点多々あることかと懸念しておりますが、会員の皆様におかれましては、ご指導・ご協力のほど、どうぞよろしく願いいたします。

日本英文学会事務局

佐藤和哉・岩田美喜・深谷素子・張替涼子・
西原貴之・倉林秀男

「2018年度大会資料支部統合版」 支部Newsletter

【北海道支部】

◎第63回大会予告

日本英文学会北海道支部第63回大会が、2018年11月3日(土)に北海道教育大学函館校(函館市八幡町1番2号)において開催されます。会員の皆様におかれましては、奮ってご参加ください。また、懇親会出席への申込みもお待ちしております。詳細は本冊子所収のプログラムをご覧ください。

◎電子メールアドレス登録について

北海道支部事務局では、会員の方々に電子メールアドレス登録のご協力をお願いしております。支部からの連絡は、原則として電子メールを通して行っております。まだ登録されていない会員、あるいはアドレスに変更が生じた会員におかれましては、速やかに事務局(hokkaido@elsj.org)にご連絡のほどよろしく願い申し上げます。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。
〒066-8655 千歳市美々758番地65
千歳科学技術大学理工学部 金井彩香研究室内
日本英文学会北海道支部事務局
[TEL/ FAX] 0123-27-6026
[メールアドレス] hokkaido@elsj.org
[ホームページ] <http://www.elsj.org/hokkaido/>

(文責 金井彩香)

【東北支部】

◎第73回支部大会開催予告

第73回東北支部大会が、2018年12月1日(土)に、山形大学小白川キャンパス人文社会科学部1号館で開催されます。詳細については、この統合プログラムをご覧ください。なお、懇親会については、11月上旬を目処に東北支部会員の皆さまにご案内を別送する予定です。

◎『東北英文学研究』第9号について

今年は3本の投稿がありました。6月30日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会の審査所見とともに投稿者に送られました。修正論文の受付を8月19日までとし、その再審査が9月上旬に行われ、最終的に第9号に掲載される論文が決定されます。

◎『東北英文学研究』第10号原稿募集

『東北英文学研究』第10号の原稿を募集しています。締切は2019年4月30日です。支部ホームページ (<http://www.elsj.org/tohoku/>) にある投稿規程をご覧の上、事務局 (tohoku@elsj.org) 宛に奮ってご応募ください。支部ホームページより、論文のテンプレートとカバーレターをダウンロードしてお使い下さい。

会員の皆様におかれましては、東北支部の機関誌である『東北英文学研究』を研究成果発表の場として積極的にご活用いただけたら幸いです。

以上 (文責 竹森 徹士)

【関東支部】

◎関東支部第16回大会(2018年度秋季大会)予告

日本英文学会関東支部第16回大会(2018年度秋季大会)は、2018年10月27日(土)、早稲田大学戸山キャンパスにて開催されます。詳細については、支部大会資料統合版のプログラムをご覧ください。なお、今年度は日本英文学会全国大会の開催支部にあつたため、例年6月に開催している夏季大会はおこないませんでした。

◎『関東英文学研究』第11号について

『関東英文学研究』第11号の応募を2018年5月15日に締切りました。投稿数は10本ありました(英文学7本、米文学1本、英米文学にまたがるもの1本、英語教育1本)。編集委員会を7月15日(日)に開催し、評価を取り纏めました。審査結果は同月下旬に投稿者に通知いたしました。

◎理事会報告

2018年3月29日(水)に、東京大学駒場キャンパスにおいて2017年度第3回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2018年度理事会
2. 2018年度の大会
3. 2018年度編集委員会
4. 2018年度大会準備委員会
5. 2018年度日本英文学会関東支部事務局
6. 2018年度関東支部予算書
7. 関東支部出版事業
8. 関東支部の理事選挙

2018年7月29日(日)に、東京大学本郷キャンパスにおいて2018年度第1回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2018年度の大会
2. 2018年度投稿論文
3. 2017年度事業報告・決算
4. 関東支部の理事選挙の改革

2018年度の日本英文学会関東支部理事は以下の通りです。(敬称略・50音順)

支部長・本部理事

阿部公彦(東京大学)

副支部長

奥聡一郎(関東学院大学)

本部理事

原田範行(東京女子大学)

本部監事

斎藤兆史(東京大学)

本部評議員

後藤和彦(東京大学)

他の理事

遠藤不比人(成蹊大学)、大石和欣(東京大学)、大串尚代(慶應義塾大学)、越智博美(一橋大学)、唐澤一友(立教大学)、倉林秀男(杏林大学)、河野真太郎(一橋大学)、佐藤桐子(大東文化大学)、秦邦生(青山学院大学)、中井亜佐子(一橋大学)、新田啓子(立教大学)、武藤浩史(慶應義塾大学)、守屋靖代(国際基督教大学)、若林麻希子(青山学院大学)

2018年度の日本英文学会関東支部事務局員は以下の通りです。(敬称略)

事務局長 伊澤高志(立正大学)

事務局長補佐 佐美真理(東京藝術大学)

理事会書記 佐久間千尋(東京女子大学・非)

編集委員会書記 笹川渉(青山学院大学)

大会準備委員会書記 溝口昭子(東京女子大学)
ウェブ担当 小島尚人(法政大学)

◎編集委員会報告

2018年4月22日(日)に、大東文化会館において2018年度第1回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 本年度の編集方針・校正スケジュール
2. 投稿規定の確認
3. 優秀論文賞・新人奨励賞(村山賞)の選考方法
4. 委員の任期
5. 特別寄稿論文の依頼・審査手順

2018年7月15日(日)に、大東文化会館において2018年度第2回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 投稿論文査読結果・審議
2. 特別寄稿論文査読結果・審議
3. 2019年度の特別寄稿論文の依頼手順

今年度の編集委員は以下の通りです。(敬称略・50音順)

編集委員長

佐藤桐子(大東文化大学)

副編集委員長

小町谷尚子(慶應義塾大学)

副編集委員長

佐々木真理(実践女子大学)

副編集委員長

佐藤和哉(日本女子大学)

編集委員

麻生えりか(青山学院大学)、井川ちとせ(一橋大学)、井口篤(慶應義塾大学)、石黒太郎(明治大学)、猪熊恵子(東京医科歯科大学)、小川公代(上智大学)、木谷巖(帝京大学)、近藤弘幸(東京学芸大学)、斎木郁乃(東京学芸大学)、高岸冬詩(首都大学東京)、竹内美佳子(慶應義塾大学)、波戸岡景太(明治大学)、深瀬有希子(実践女子大学)、堀内正規(早稲田大学)、桃尾美佳(成蹊大学)

◎大会準備委員会報告

2018年度は夏季大会が開催されなかったため、大会準備委員会は開催していません。秋季大会に向けて委員によるメール審議をおこなっています。

今年度の大会準備委員は以下の通りです。(敬称略・50音順)

大会準備委員長

倉林秀男(杏林大学)

副委員長

冬木ひろみ(早稲田大学)

大会準備委員

岩永弘人(東京農業大学)、久世恭子(東洋大学)、貞廣真紀(明治学院大学)、佐藤里野(東洋大学)、田代尚路(大妻女子大学)、垂井泰子(中央大学)、土井良子(白百合女子大学)、牧野理英(日本大学)、横本勝也(上智大学)、吉田要(日本工業大学)

◎事務局よりご連絡

1. 今年度は、関東支部理事選挙がおこなわれませんでした。昨年度より、関東支部理事選挙に関し、投票率を改善する方法を理事会で検討してきました。その結果、今年度より新たな選挙方式として、自薦・他薦により理事候補者をたてることにいたしました。詳細については支部Webサイトをご覧ください。
2. この数年、『関東英文学研究』への論文投稿数の減少が指摘されてきました。今年度は、昨年度の数字からは回復が見られましたが、それでも5年前と比べれば半数以下に留まっています。関東支部は、意欲ある研究者を応援いたします。優秀な論文には、新人奨励賞・優秀論文賞を授与しています。若手の方でも、積極的にご投稿ください。英文学、米文学、英語学、英語教育学など、さまざまな分野に対応しています。次号の締切は、2019年5月15日の予定です。投稿規程について、詳しくは支部Webサイトの「編集委員会」のページをご参照ください。
3. 関東支部では、会員の皆様に向けたメールマガジンを発行しておりますが、現在のところ会員の約3割しか登録されていません。ご登録いただければ、支部大会等の情報をいち早く入手できるだけでなく、関東地区で開催される、英米文学・英語学・英語教育学関係の学術イベントの情報もご覧いただけます。登録の手続きは、事務局にメールで、お名前とメールマガジンの配信を希望する旨お知らせいただくだけです。関東支部事務局のメールアドレス

レスは kanto@elsj.org になります。なお、事務局にメールで詳細をお伝えくだされば、会員各位の企画した学術イベントを、メールマガジンで告知することも可能です。

4. 関東支部では、中学校、高等学校を対象に、支部会員を英米文学／英米文化に関する講演や授業に講師として派遣しています。講演や授業をご希望の中学校、高等学校、教育委員会関係者の方々は、ぜひ関東支部事務局 (kanto@elsj.org) までご連絡ください。学会として協力が可能であると判断した場合には、学会で講師の斡旋、依頼を行い、さらに、講師派遣に関わる講演料を基金から支出します。詳しくは、支部 Web サイトの「講師派遣事業」のページをご参照ください。

以上(文責 伊澤 高志)

【中部支部】

◎事務局移転

2018年4月1日から役員が交代し、事務局が三重大学に移転しました。新事務局のメンバーおよび住所等は下記のとおりです。

| | |
|--------|-------------|
| 支部長 | 宮地 信弘(三重大学) |
| 副支部長 | 鈴木 達也(南山大学) |
| 事務局長 | 小田 敦子(三重大学) |
| 事務局長補佐 | 野田 明(三重大学) |
| 書記 | 西村 秀夫(三重大学) |

〒514-8507 津市栗真町屋町 1577
 三重大学人文学部 小田敦子研究室内
 TEL : 059-231-9140 FAX : 059-231-9147
 E-mail : chubu@elsj.org
 Website : <http://www.elsj.org/chubu/>

任期は2020年3月までです。よろしく願い申し上げます。

◎支部長挨拶

三年間(2015年4月-2018年3月)事務局が置かれていた静岡大学・名古屋工業大学からバトンを引き継ぎ、2018年4月1日より三重大学が中部支部の事務局を担当することとなりました。

中部支部は中部8県(福井、石川、富山、愛知、長野、岐阜、静岡、三重)に及び、中部地区における英語文学・英語学・言語学研究の拠点としてこれまで中心的な役割を担ってまいりました。これもひとえに会員の皆さま方のご協力の賜であります。会員の減少が懸念される中、会員諸氏の研究成果の発信の場として、また、会員相互の交流の場として中部支部を支えてまいりたいと考えております。円滑な学会運営のために役員一同努力してまいり所存ですので、会員の皆様方のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

(宮地信弘)

◎『中部英文学』第38号投稿論文審査状況

4件(イギリス文学4件)の投稿がありました。7月21日(土)に開催された編集委員会において慎重に協議した結果、採用1件、再審査1件、不採用2件と決定されました。再審査が必要とされた論文の修正状況を確認の上、9月中旬に掲載論文を決定します。

◎第70回支部大会

10月27日(土)に愛知学院大学名城公園キャンパスで第70回支部大会を開催します。詳細はプログラムをご覧ください。大勢の皆さまのご来場をお待ちしております。

◎つねに最新の会員情報をお知らせ下さい

氏名、住所、メールアドレス、勤務先、職位等の異動があった場合は、速やかに本部事務局と支部事務局にご連絡ください。また、メールアドレス未登録の方は、投稿や研究発表応募に電子メールを使用することが標準となっておりますので、ぜひともご登録をお願いいたします。いただいた個人情報、中部支部の連絡業務以外には使用しません。

以上(文責 小田敦子)

【関西支部】

◎機関誌『関西英文学研究』第12号について

来年1月の発行に向けて、現在編集作業中です。本年度の編集委員は、【イギリス文学部門】栗野修司(佛教大学)、大貫隆史(東北大学)、金津和

美(同志社大学)、霜鳥慶邦(大阪大学)、田中孝信(大阪市立大学)、中村未樹(大阪大学)、水野眞理(京都大学)、山本薫(滋賀県立大学)、【アメリカ文学部門】坂根隆宏(関西学院大学)、中川優子(立命館大学)、藤井光(同志社大学)、Preston, Nathaniel Hope(立命館大学)、【英語学部門】五十嵐海理(龍谷大学)、田中裕幸(関西学院大学)、田村幸誠(大阪大学)、山田一美(関西学院大学)の計16名(敬称略)、委員長は水野眞理、副委員長は粟野修司の各氏です。

機関誌には全部で15編の投稿があり、掲載論文と奨励賞論文について現在審査中です。特別寄稿論文執筆者は、佐々木徹(京都大学)、水野尚之(京都大学)、山口治彦(神戸市外国語大学)の各氏、書評「私の一冊」執筆者は、下楠昌哉(同志社大学)、里内克巳(大阪大学)、沖田知子(大阪大学)の各氏を予定しています。

◎第13回支部大会について

12月8日(土)に開催予定の神戸女学院大学での支部大会にむけ4月と7月に大会準備委員会を開催し、目下準備作業中です。本年度の準備委員は、【イギリス文学部門】奥村沙矢香(神戸大学)、勝山貴之(同志社大学)、川島伸博(龍谷大学)、小島基洋(京都大学)【アメリカ文学部門】中村善雄(ノートルダム清心女子大学)、松岡信哉(龍谷大学)【英語学部門】谷口一美(京都大学)、吉田幸治(近畿大学)【開催校委員】和氣節子(神戸女学院大学)の計9名(敬称略)、委員長は川島伸博、副委員長は勝山貴之の各氏です。

プログラムについては本誌をご覧ください。

◎支部体制について

2017年4月より引き続き以下の体制で運営しております。

支部長

新野緑(神戸市外国語大学)

副支部長

竹村はるみ(立命館大学)

理事(五十音順)

家入葉子(京都大学)、圓月勝博(同志社大学)、竹村はるみ(立命館大学)、玉井暉(武庫川女子大学)、新野緑(神戸市外国語大学)、西谷拓哉(神戸大学)、服部典之(大阪大学)、廣野由美子(京都大学)、水野眞理(京都大学)、横内一雄(関

西学院大学)

支部長推薦理事(五十音順)

岡田禎之(大阪大学)、里内克巳(大阪大学)、玉井史絵(同志社大学)、難波江仁美(神戸市外国語大学・事務局長)、廣田篤彦(京都大学)

事務局

事務局長 難波江仁美(神戸市外国語大学)

副事務局長 西川健誠(神戸市外国語大学)

会計 吉川朗子(神戸市外国語大学)

補佐 伊井亨(神戸市外国語大学・院)

会計監査

竹山友子(関西学院大学)、中村未樹(大阪大学)

◎事務局

事務局は下記のとおりです。

〒651-2187 兵庫県神戸市西区学園東町9-1

神戸市外国語大学英米学科

日本英文学会関西支部事務局

電子メール：kansai2@elsj.org

ホームページ：http://www.elsj.org/kansai/

(文責：難波江仁美)

【中国四国支部】

◎中国四国支部第71回大会準備委員会報告

第71回大会準備委員会を2018年6月2日(土)に広島大学で開催し、研究発表等のプログラム、大会運営に関して協議しました。支部大会に向けて目下準備作業中です。

◎学会誌編集委員会報告

『中国四国英文学研究』第15号(『英文学研究 支部統合号』第十一巻)の編集委員会を2018年6月30日(土)に安田女子大学で開催し、6編の投稿論文の第一次審査を行い、そのうちの3編を再審査としました。

◎中国四国支部第71回大会の懇親会の参加・不参加について

学会経費削減のため懇親会参加・不参加のご連絡は中国四国支部のホームページ上でお願いした

いと存じます。ホームページ上での参加・不参加の入力期間は9月10日より10月10日までにお願いたします。不参加の場合もご入力ください。

◎中国四国支部第71回大会期間中における保育サービスの実施

大会期間中に希望者に対して、保育サービス(有料)を行う予定です。託児室利用希望者は中国四国支部ホームページから様式をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ10月10日までにメールに添付のうえ事務局(elsjcs@hiroshima-u.ac.jp)にご送付ください。

◎支部事務局

本年度の事務局は下記にて運営しております。

事務局長： 榎田一路(広島大学)

事務局長補佐： 倉田賢一(広島大学)

日本英文学会中国四国支部 事務局

〒739-8521 東広島市鏡山1-7-1

広島大学外国語教育研究センター

榎田一路研究室内

TEL/FAX: 082-424-6446

Email: elsjcs@hiroshima-u.ac.jp

HP: <http://www.elsj.org/chu-shi/index.html>

以上(文責：榎田一路)

【九州支部】

◎九州支部ホームページについて

日本英文学会九州支部のホームページ(<http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp/>)には、『九州英文学研究』投稿規定、支部大会関連情報、評議会・理事会や編集委員会の議事録、その他の重要な情報が掲載されています。積極的に御活用いただければ幸いです。

◎機関誌『九州英文学研究』について

1) 機関誌『九州英文学研究』第34号(『英文学研究支部統合号』第10巻)が刊行されました。イギリス文学2編(徳瀬)、アメリカ文学2編、英語学1編(徳瀬)、計5編の論文が掲載されました。

2) 編集委員の登田龍彦氏(英語学部門)が2018年3月31日に退任され、後任として福田稔氏(英語

学部門)が選出されました。任期は他の委員と同じく2020年3月31日までです。

3) 機関誌『九州英文学研究』第35号(『英文学研究支部統合号』第11巻)の来年1月発行に向けて、早瀬博範編集委員長(アメリカ文学、佐賀大学)、大橋浩副編集委員長(英語学、九州大学)、小林潤司副編集委員長(イギリス文学、鹿児島国際大学)を中心に、【イギリス文学部門】鶴飼信光(九州大学)、後藤美映(福岡教育大学)、小林潤司(鹿児島国際大学)、虹林 慶(熊本県立大学)、宮原一成(山口大学)、大和高行(鹿児島大学)、【アメリカ文学部門】岡本太助(九州大学)、高野泰志(九州大学)、高橋 勤(九州大学)、竹内勝徳(鹿児島大学)、早瀬博範(佐賀大学)、【英語学部門】大橋 浩(九州大学)、西岡宣明(九州大学)、福田稔(宮崎公立大学)、松元浩一(長崎大学)、山田英二(福岡大学)の計16名(敬称略)からなる編集委員会は、編集委員、及び、5名の外部審査委員の審査報告に基づき、掲載論文と優秀賞論文・奨励賞論文について審議いたしました。投稿論文は、英文学4編、米文学6編、英語学2編の計12編でした。

7月28日の編集委員会にて投稿論文の審査を終え、審査結果が編集委員会から投稿者に送られました。再審査論文の再提出後、9月半ばにその審査を経て、最終的に第35号に掲載される論文が決定されます。

◎第71回(2018年度)支部大会について

第71回支部大会は、2018年10月20日(土)、21日(日)の両日、九州女子大学(開催協力校：九州共立大学)で開催されます。「招待発表者4名」を加えた16名の個別発表、3部門4件のシンポジウム、(イギリス文学)「詩と革新」(司会、後藤美映)、「バラッド文化の継承とその可能性—19世紀以降におけるブロードサイド・バラッドとその文化的定義の広がり—」(司会、中島久代)、(アメリカ文学)「反都市化から読み解くアメリカ文学」(司会、江頭理江)、(英語学)「談話標識研究へのアプローチ」(司会、大津隆広)、及び、阿部公彦氏(東京大学文学部教授)による特別講演「注意散漫」で読むイギリス小説—『ハワーズ・エンド』に「らくがき」するとわかること」が実施されます。

支部大会の詳細は、支部ホームページでご確認

ください。

◎支部事務局

平成30年度の事務局は下記にて運営しております。

〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学人文学部英語学科 山田英二研究室内
TEL (092) 871-6631(代表)
E-mail: elsj.kyushu.branch@gmail.com
HP: <http://kyushu-clsj.sakura.ne.jp>

支部長・日本英文学会理事

山田英二 (福岡大学教授)

副支部長・日本英文学会評議員

鶴田 学 (福岡大学教授)

『九州英文学研究』編集委員長

早瀬博範 (佐賀大学教授)

事務局長

秋好礼子 (福岡大学准教授)

書記(大会準備、庶務)

福原俊平 (福岡大学准教授)

書記(編集、庶務)

渡部智也 (福岡大学准教授)

書記(ウェブ管理、庶務)

竹安 大 (福岡大学准教授)

以上(文責：秋好礼子)